



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 大同特殊鋼株式会社

コード番号 5471 URL <http://www.daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嶋尾 正

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 林 克彦

TEL 052-963-7501

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	115,876	2.5	6,021	△2.4	6,039	△0.3	3,863	7.5
23年3月期第1四半期	113,040	52.0	6,170	—	6,059	—	3,593	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 4,736百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △416百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.90	—
23年3月期第1四半期	8.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第1四半期	496,893		213,015		36.5
23年3月期	491,721		209,869		36.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 181,125百万円 23年3月期 178,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	235,000	2.4	12,000	△26.5	12,000	△24.8	9,000	△20.2	20.75
通期	497,000	5.3	27,000	△17.5	27,000	△14.9	20,000	△13.1	46.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	434,487,693 株	23年3月期	434,487,693 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	666,020 株	23年3月期	664,346 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	433,822,669 株	23年3月期1Q	433,844,765 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P. 4「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によって一時的な景気停滞に陥ったものの、サプライチェーンの復旧に伴い鉄工業生産が回復に転じるなど、持ち直しの動きが見られてまいりました。

特殊鋼業界の主要需要産業である日系自動車産業についても、生産設備の被災や部品供給網の寸断によって国内外の生産活動が大きな打撃を被り一時的に大幅な減産影響が発生したものの、当初の想定を上回るペースで復旧が進んだことから、生産活動の正常化が前倒しで進展してまいりました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、需要状況が大きな変動を続ける中、適正な在庫水準の維持に努めながら、柔軟な生産対応を実施してまいりました。また原発事故を起因とした夏季の電力不足については、5、6月での前倒し生産や勤務時間の変更による昼間ピーク時間帯での大幅な節電など、各種の節電対応を実施しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの決算実績は、震災による主要需要先の減産影響を受けたことから昨年対比の生産、販売数量は減少いたしました。また材料価格の上昇等があったことから、売上高につきましては前年同期比28億35百万円増収の1,158億76百万円となりました。また経常利益につきましては60億39百万円と前年同期比20百万円減益、四半期純利益は38億63百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①特殊鋼鋼材

特殊鋼鋼材部門につきましては、自動車関連需要が震災に伴う減産影響で一時的に大幅な減少となりましたが、海外需要の拡大を背景に産業機械関連需要は増加いたしました。またIT関連等その他の需要分野についても、在庫調整を経て堅調に推移いたしました。

こうした需要環境のもと当社におきましては、需要環境の変化に柔軟に対応しながら生産活動を推進し、また夏季電力の節電対応については昼間ピーク時間帯の稼働を抑制しつつ需要の立ち上がりに対応するため、電炉稼働の前倒し生産や稼働時間の夜間シフトなどの生産対応をいたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の特殊鋼鋼材の売上数量は前年同期比3.0%の減少となりましたが、鉄スクラップ、ニッケル等の原料価格の上昇を受けた結果、売上金額については前年同期比2.7%増加の719億71百万円となりました。

②電子・磁性材料

高合金製品につきましては、自動車向け製品に一時的な震災影響があったものの、IT関連等その他の需要分野については概ね実需見合いに推移したことと、ニッケル市況の上昇に対応した販売価格の改定により、売上高は増加しました。磁材製品に関しては、中国の磁石製造会社の新規連結化とレアアース価格の高騰に対応した販売価格の見直しによって売上高は増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の電子・磁性材料の売上高は前年同期比7.5%の増加の103億13百万円となりました。

③自動車部品・産業機械部品

自動車部品関連につきましては、震災による自動車各社の減産影響により、型鍛造品、熱間精密鍛造品ともに売上が減少いたしました。一方、精密鋳造品につきましては海外での環境関連需要の拡大に伴って、ターボ部品の売上高が増加しました。

産業機械部品関連は、国内設備投資の低迷と円高による輸出関連需要が伸び悩んでいるものの、在庫調整の進展等から前年対比の売上高は増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の自動車部品・産業機械部品の売上高は前年同期比2.3%の増加の249億75百万円となりました。

④エンジニアリング

エンジニアリング部門につきましては、部品・メンテナンス関連の売上は増加したものの、新規設備投資の低迷継続を受けて売上水準は低位に留まりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間のエンジニアリングの売上高は前年同期比15.1%減少の39億1百万円となりました。

⑤新素材

チタン製品につきましては国内外におけるチタン市場の回復と在庫調整の進展を受けて、売上高は大幅に増加いたしました。粉末製品につきましては震災による国内自動車向け製品の一時的な減少は見られたものの、輸出及びスポット受注品等により売上高は横ばいで推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の新素材の売上高は前年同期比13.0%増加の23億77百万円となりました。

⑥流通・サービス

流通・サービス部門につきましてはサービス部門において震災による影響が散見されたものの、海外商社の拡販等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.2%増加の23億37百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ51億71百万円増加し4,968億93百万円となりました。総資産の主な増加の内訳と要因は次のとおりです。

・「現金及び預金」の増加32億35百万円…主としてフリー・キャッシュ・フロー創出による増加。

また、当社グループの当第1四半期連結会計期間末の少数株主持分を含めた純資産額は、前連結会計年度末に比べ31億46百万円増加し2,130億15百万円となりました。純資産額の主な増加の内訳と要因は次のとおりです。

・「利益剰余金」の増加25億88百万円…主として四半期純利益38億63百万円の計上による増加。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は36.5%となり、前連結会計年度末と比べ0.2ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の日本経済は、新興国市場の拡大と各種の政策効果などを背景として、サプライチェーンの復旧と生産活動の回復に従い、持ち直しに向かって行くことが期待されます。また、下期以降については自動車生産の上積みに加え、各種の復興関連需要が発生してくることから、当面は堅調な需要環境が継続すると考えられます。しかし一方では、原発問題を契機とした電力供給問題の長期化や円高による輸出環境の悪化、また海外経済の減速懸念など、景気が下振れするリスクも存在しております。また中長期的には国内生産の空洞化による特殊鋼需要の減少など、当社を取り巻く経営環境は依然として厳しいものと考えられます。

このような環境の中、当社におきましては経営環境の変化に柔軟に対応するとともに、「ものづくり競争力の再構築」「市場・顧客との関係性強化」「海外展開の加速」を基本方針として、国内外市場におけるコスト競争力の徹底的な強化、新興国需要や環境関連といった成長分野での市場獲得を目指し、収益基盤の安定化と財務体質の改善に取り組んでまいります。

当期の連結業績予想につきましては、前回予想（平成23年6月23日公表）から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,471	50,707
受取手形及び売掛金	98,582	97,962
たな卸資産	92,327	93,241
その他	9,481	9,313
貸倒引当金	△339	△350
流動資産合計	247,523	250,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,386	51,275
機械装置及び運搬具(純額)	61,809	62,691
その他(純額)	41,754	41,810
有形固定資産合計	154,950	155,777
無形固定資産		
	2,370	2,465
投資その他の資産		
投資有価証券	61,763	62,217
その他	25,532	25,967
貸倒引当金	△418	△409
投資その他の資産合計	86,877	87,775
固定資産合計	244,198	246,018
資産合計	491,721	496,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,918	71,940
短期借入金	48,782	50,368
1年内償還予定の社債	100	100
未払法人税等	5,196	750
賞与引当金	6,822	2,948
その他の引当金	397	154
その他	16,261	24,208
流動負債合計	148,478	150,471
固定負債		
社債	30,900	30,900
長期借入金	76,900	76,753
退職給付引当金	6,877	6,957
その他の引当金	1,458	1,201
負ののれん	4	2
その他	17,233	17,590
固定負債合計	133,374	133,406
負債合計	281,852	283,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	28,542	28,542
利益剰余金	106,919	109,508
自己株式	△310	△311
株主資本合計	172,323	174,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,961	6,168
繰延ヘッジ損益	△3	△0
土地再評価差額金	1,356	1,356
為替換算調整勘定	△1,290	△1,310
その他の包括利益累計額合計	6,024	6,213
少数株主持分	31,520	31,890
純資産合計	209,869	213,015
負債純資産合計	491,721	496,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	113,040	115,876
売上原価	95,422	97,826
売上総利益	17,618	18,049
販売費及び一般管理費	11,448	12,028
営業利益	6,170	6,021
営業外収益		
受取利息	16	21
受取配当金	473	532
持分法による投資利益	213	175
その他	376	333
営業外収益合計	1,080	1,063
営業外費用		
支払利息	642	581
為替差損	268	157
その他	280	306
営業外費用合計	1,191	1,045
経常利益	6,059	6,039
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4	—
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	6	—
特別損失		
事業構造改善費用	—	103
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	473	—
その他	22	14
特別損失合計	495	117
税金等調整前四半期純利益	5,570	5,921
法人税、住民税及び事業税	1,008	597
法人税等調整額	340	818
法人税等合計	1,349	1,416
少数株主損益調整前四半期純利益	4,221	4,505
少数株主利益	627	642
四半期純利益	3,593	3,863

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,221	4,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,657	219
繰延ヘッジ損益	1	4
為替換算調整勘定	30	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△3
その他の包括利益合計	△4,637	230
四半期包括利益	△416	4,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△981	4,051
少数株主に係る四半期包括利益	565	684

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼 鋼材	電子・ 磁性材料	自動車部 品・産業 機械部品	エンジニ アリング	新素材	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	70,048	9,593	24,414	4,593	2,103	2,286	113,040	—	113,040
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,879	975	5,742	261	190	1,711	17,761	△17,761	—
計	78,928	10,568	30,157	4,855	2,293	3,998	130,801	△17,761	113,040
セグメント利益	3,639	750	1,400	39	72	274	6,176	△6	6,170

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼 鋼材	電子・ 磁性材料	自動車部 品・産業 機械部品	エンジニ アリング	新素材	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	71,971	10,313	24,975	3,901	2,377	2,337	115,876	—	115,876
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,644	194	5,548	192	187	2,063	16,831	△16,831	—
計	80,615	10,508	30,524	4,093	2,564	4,401	132,707	△16,831	115,876
セグメント利益	3,904	521	1,017	87	143	347	6,022	△1	6,021

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足説明資料

平成23年7月26日
大同特殊鋼株式会社

平成24年3月期 第1四半期決算発表

連 結

(1) 当第1四半期のセグメント別売上高
(単位:百万円、%)

	23年6月 (前年同期差)		
	第1四半期	増減額	増減率
特 殊 鋼 鋼 材	71,971	1,922	2.7
電 子 ・ 磁 性 材 料	10,313	719	7.5
自 動 車 ・ 産 業 機 械 部 品	24,975	560	2.3
エ ン シ ン ア リ ン ク	3,901	-692	-15.1
新 素 材	2,377	274	13.0
流 通 ・ サ ー ビ ス	2,337	51	2.2
計	115,876	2,835	2.5

(2) 要約連結損益計算書 (四半期累計期間)
(単位:百万円、%)

	23年6月 (前年同期差)		
	第1四半期	増減額	増減率
売 上 高	115,876	2,835	2.5
営 業 利 益	6,021	-148	-2.4
営 業 外 収 益	1,063	-17	-
営 業 外 費 用	1,045	-146	-
経 常 利 益	6,039	-20	-0.3
特 別 利 益	0	-6	-
特 別 損 失	117	-378	-
税 引 前 純 利 益	5,921	351	-
法 人 税 等	1,416	67	-
少 数 株 主 利 益	642	14	-
当 期 純 利 益	3,863	270	7.5

(3) 当第1四半期の経常利益増減要因 (前年同期対比)

(単位:億円)

(参考:原料市況)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 販売価格是正	18	1. 固定費の増加	18
2. 内容構成差他	7	2. 原材料等市況	8
3. 変動費改善	3	3. 販売数量減少	4
4. 営業外損益	1		
計(a)	29	計(b)	30
		差引(a)-(b)	-1

	22年6月 第1四半期	23年6月 第1四半期
H2建値 (千円/t)	29.3	32.4
ニッケル(LME) (\$/1b)	10.19	11.02
コバルト(MW) (\$/1b)	16.4	16.7

(4) 要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 23年3月末	当第1四半期 23年6月末	増減	科目	前期 23年3月末	当第1四半期 23年6月末	増減
流動資産	247,523	250,874	3,350	負債	281,852	283,877	2,024
現 預 金	47,471	50,707	3,235	営 業 債 務	70,918	71,940	1,021
営 業 債 権	98,582	97,962	-620	有 利 子 負 債	157,445	158,846	1,401
た な 卸 資 産	92,327	93,241	913	そ の 他	53,488	53,089	-398
そ の 他	9,141	8,963	-178				
固定資産	244,198	246,018	1,820	純資産	209,869	213,015	3,146
有 形 固 定 資 産	154,950	155,777	827	株 主 資 本	172,323	174,911	2,587
無 形 固 定 資 産	2,370	2,465	95	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	6,024	6,213	188
投 資 そ の 他 の 資 産	86,877	87,775	898	少 数 株 主 持 分	31,520	31,890	370
資産合計	491,721	496,893	5,171	負債純資産合計	491,721	496,893	5,171